

1級造園施工管理技士

あなたの合格を
全力でサポートします！



TOP INTERVIEW

株式会社建築資料研究社は、
1969年に建設関連の出版事業を創業して以来、
多くの皆さまにご愛顧いただき、2019年8月に創立50周年を迎えました。
創業者／馬場瑛八郎は、日本大学 工学部 建築学科を卒業後、
設計事務所に勤めながらも苦勞して一級建築士を取得し、
『これから建築士取得を目指す方々に同じ苦勞をさせたくない』その思いから
資格受験予備校「日本建設実務学院」が設立されました。(現在の日建学院)
私も大学の建築学科を卒業後、建設会社で現場管理の仕事をするかたわら、
日建学院に通い一級建築士、一級建築施工管理技士を取得しました。
仕事を続けながらの受験勉強はけっして楽なことではありません。
仕事と勉強の両立はつらいことも多く、学習の継続は大変です。
しかし、それを乗り越え合格できる環境が日建学院にはあります。

HISTORY

1969年	1970年	1972年	1973年	1974年	1975年	1976年	1977年	1980年	1981年	1982年	1989年	1990年	1992年	2002年	2004年	2005年
株式会社建築資料研究社創立	原図資料集発売 雑誌「庭」・「積算ポケット手帳」を創刊	コンピュータによる建築構造計算システムを開発	カセットによる建築士養成講座発売	雑誌「住宅建築」、基本建築基準法関係法令集(オレンジ本)創刊	日建学院開設 東京校(1・2級建築士学科・設計コース)	日建学院 映像講座制作の為、本社内にスタジオ・編集室設置	「日建新聞」創刊	日建学院50校目開校	建築専門学校「東京日建工科専門学校」開校	建築専門学校「東京日建工科専門学校」開校	シリーズ書籍「建築設計資料」創刊	日建学院100校目開校	インテリア雑誌「コンフォルト」創刊	Webオンライン学習システム「ニッケンbbスクール」スタート (社)全国建設業協会と提携し(株)建設産業振興センター設立に参加	登録講習機関として許可を受け「宅建登録講習」を開講 実施協力機関として「監理技術者テレビ講習」を開講	1・2級建築士、宅建、個別指導システムスタート



日建学院で学び合格できた喜びを一人でも多くの方々に経験していただきたい。

この業界のトップランナーとして駆け続けたこれまでとともに、

創業者の想いを受け継ぎ、これからも社会に貢献できる企業であり続けるため、

頑張る人々を全力でサポートし続けます。



代表取締役 馬場 栄一

1992年 3月 早稲田大学 理工学部 建築学科 卒業

1992年 4月 大成建設株式会社東京支店 入社
(現場管理)東京:恵比寿ガーデンプレイス建築工事ほか
大阪:泉大津ポートタワー建築工事ほか

*在職中に一級建築士/一級建築施工管理技士 取得(日建学院 通学)

2000年 1月 株式会社建築資料研究社 入社

2000年 4月 住宅事業本部 本部長

2002年 4月 学院本部 本部長

2007年 5月 営業本部 取締役

2007年 7月 代表取締役社長 就任
現在に至る

2019年	創立50周年
2015年	日建学院開校 40周年
2014年	8月に創立45周年となる
2012年	スマートフォン・タブレットでも講義視聴が可能となる配信システムを構築
2011年	個別講座を扱う日建学院公認スクールを全国に展開 求職者支援訓練、都道府県委託訓練を全国で展開
2010年	厚生労働省雇用対策緊急人材育成支援事業による「基金訓練」建築・不動産・パソコン・簿記養成講座を開始
2009年	建築士や土木講座を扱う日建学院認定校を展開
2008年	日建学院教室内「個別ブース」学習スタイルスタート
2006年	(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPD S)認定講習を開始 国土交通大臣の登録をうけた実施機関として「宅建実務講習」を開講



日建学院の母体である建築資料研究社は、建設業界向けの資料集や書籍、専門誌などを45年以上発行している出版社。建設業に携わる事業所には、必ずそれらの市販書が置かれているはずです。

なぜ日建学院は 「映像学習」なのか？

生講師による講義からスタートした日建学院。

より高い成果、効率的な学習方法を求めて試行錯誤するなかで、

「映像学習」の講義スタイルという選択肢が現れました。

試験的導入の結果、合格率の高い「映像学習」を選択。

歴然の差の前に、「映像学習」の効果を突きつけられたこと。

映像一筋で比類ない実績を出し続ける日建学院の原点です。

1976年～

生講師



はじまり

1977年～

補習用として **映像学習** をスタート



「映像学習」のきっかけ

1981年～

生講義 or 映像学習



比較・検証結果

全員合格を目指すなか、

「欠席者も含め、全員合格して欲しい」

という思いから補講VTRを制作。

その後、全国展開するなかで、各校の講師のレベル差が合格率の差となって表れました。そこで、講師のレベル格差をなくし安定した高い合格率を求め「映像学習」の講義スタイルにする教室が増えていきます。

Answer

生講師の教室より「映像学習」の教室の受講生が、

「合格率が平均的に10%高い実績！」

合格にこだわるため、受講生の声と合格実績から「映像学習」を選択。

全国一律の圧倒的な講義力で今に至ります。

1998年～

デジタル映像移行



クオリティを
追求し続ける

1989年～

映像学習



合格にこだわる選択
「映像学習」の講義スタイルへ

「つまずきやすい」が
「わかる」に変わる。

文章ではイメージしにくい内容などは、実写映像、コンピュータグラフィック、アニメーションなど、理解するために最適な表現方法で映像化。質問の多い箇所やテストで正答率の低い箇所は「よりわかりやすい」映像表現を求めて、毎年、進化を続けています。「つまずきやすい」を「わかる」に変えるまで工夫を重ねた映像講義だから「よくわかる」「疑問が残らない」と好評です。

映像の学習効果は 脳科学でも立証。

人間の脳には日々、膨大な情報が入ってきます。これを脳の海馬という器官が取捨選択し、海馬が選んだ情報だけが脳に送られ、記憶として保管されるのです。脳科学の世界では、文字や聴覚だけの情報に比べ、映像情報のほうが海馬の記憶に残りやすいと言われています。試験の本番中に「講義で見た映像がよみがえった」。毎年、多くの受講生から聞く声です。

映像学習の特長

I

視覚と聴覚の2つの感覚機能を同時に促すので、理解力と記憶力に優れている。

※人間は、多くの感覚器官が刺激を受けるほどに物事を理解・記憶しやすいという生理的特徴があります。

映像学習の特長

II

残像現象の効果により、記憶した知識をよみがえらせ、使わせる想起度が高い。

※想起度とは、過去に学習したことや出来事を思い出す割合を示します。

映像学習の特長

III

適切な講義時間の配分のもとに制作されているため、時間対効果が高い。

※講師の調子や質問によって時間配分が変わり、重要事項が抜ける、駆け足になるようなことはありません。

映像学習の特長

IV

フレーム効果の特徴によって、講義の内容に、自然に集中することができる。

※フレームの中にある景色には視線が自然に固定される効果があるため、しっかりと観ることができます。

映像学習の特長

V

講師や制作関係者が創意工夫をこらし、質の高いベストな講義を生み出している。

※生講師の講義は、講師一人ひとりのレベルや質、その日の調子などに左右されます。

日建学院の「映像」の質

ここが違う!!

よそ

他の映像



講義の定点撮影

とは違う!

日建学院の映像



完全オリジナル撮影・編集

一般的な映像講義とは、教室の後ろから定点撮影した映像を編集したものです。

日建学院の高合格率を支える最高品質を追求する映像は、

最新鋭の設備と技術を誇る自社スタジオで、完全オリジナル撮影・編集。

講義時間の数倍の時間をかけ、CGやアニメーション等を盛り込んだ頭と心に残る映像だから違いが出ます。



科学に基づく 日建式学習システム

必死に頑張ることは、もちろん大切。その頑張りを確実に成果に結びつけるためのシステムも、同じくらい重要です。

脳の仕組みにこだわって、スムーズに学び、しっかり記憶する。

自然な流れでくり返される学習システムで理解を促し、知識を定着させます。

脳は覚えるより、忘れるほうが得意!?

- 生きていくために必要な情報
- 合格するために必要な情報
- その他の情報

様々な情報

情報は目や耳などから
送り込まれる

情報を 忘れる

海馬でふり落とされた
その他の情報は
消去される

情報を 記憶する

海馬で選択された情報を
大脳で保管する

情報を 選択する

海馬では生きるために
必要な情報とその他の
情報をふり分ける

●脳における記憶の分業システム

情報	脳には膨大な 情報が入ってくる	海馬	情報を取捨選択して、 大脳に送る	大脳	海馬から送られた 情報を保管する
----	--------------------	----	---------------------	----	---------------------

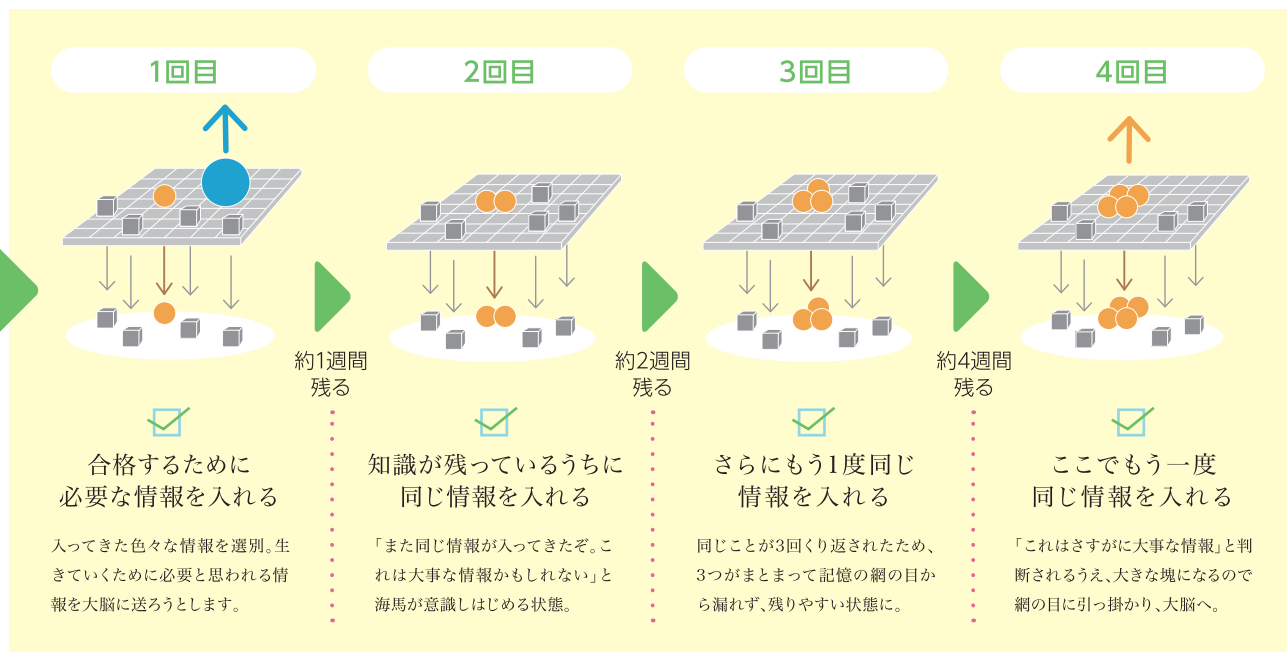
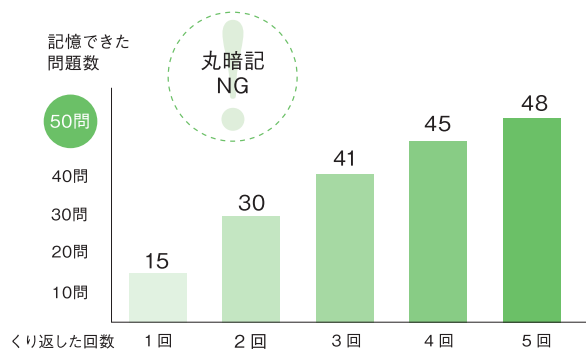
脳の仕組みを上手に利用している人が「頭の良い人」だ！

4回くり返し学習することがポイント！

くり返しと記憶の関係

(50問の問題をくり返し学習した場合)

一度で覚えられないのは当たり前。「記憶力が悪い」わけではありません。記憶は、くり返し刷り込むことで定着します。くり返すことによって、誰でも覚えられることは増えていきます。



日建学院式 週間学習サイクル

1日2時間 自宅学習の習慣化！

1週間単位で確実に実行することが、合格の輪を大きくする。



受験案内

① 受験資格

学歴または資格によりイ、ロいずれかに該当する者

(イ) 学歴

学 歴	実務経験年数	
	指定学科卒業後	指定学科以外卒業後
大学 専門学校「高度専門士」	3年以上	4年6ヶ月以上
短期大学 高等専門学校 専門学校「専門士」	5年以上	7年6ヶ月以上
高等学校 中等教育学校 専門学校(「高度専門士」「専門士」を除く)	10年以上(8年以上)	11年6ヶ月以上
その他	15年以上	

(ロ) 2級造園施工管理技術検定合格者

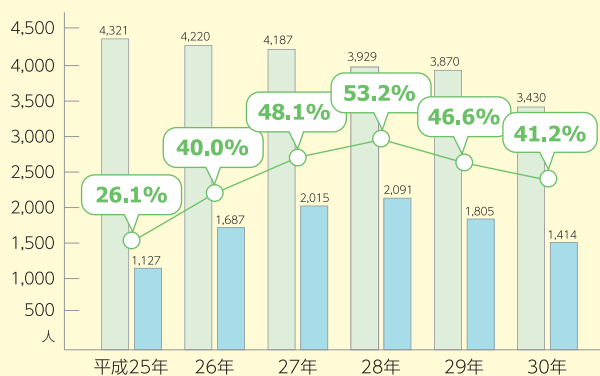
区 分	学 歴	実務経験年数	
		指定学科卒業後	指定学科以外卒業後
2級合格後の 実務経験	-	5年以上(3年以上)	
合格後5年 未満の者	高等学校 中等教育学校 専門学校 (「高度専門士」「専門士」を除く)	9年以上	10年6ヶ月以上
	その他	14年以上	

② 資格取得までの流れ

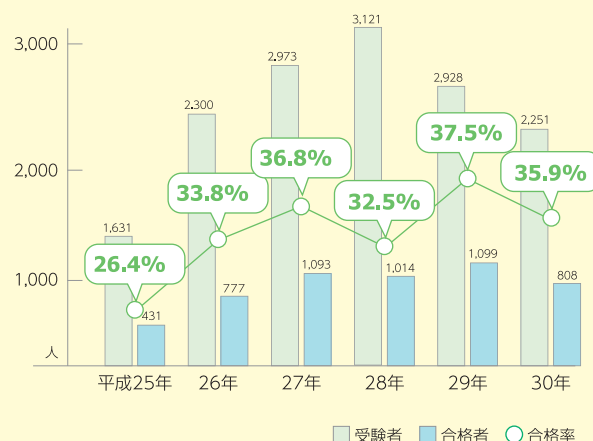


check!

1級造園施工管理技術士学科 受験者数・合格者数・合格率推移



1級造園施工管理技術士実地 受験者数・合格者数・合格率推移



本試験 出題内容

■ 学科試験出題内容

学科試験は4肢択一式で65問出題され、65問全部に解答します。

内容は、造園工事に必要な一般的知識を問うもので、出題傾向は下表のようになっています。

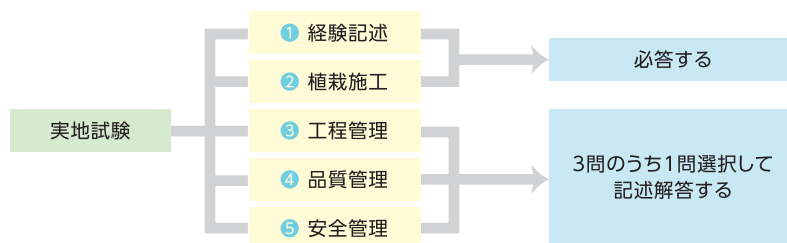
項 目		出題数	項 目		出題数	項 目		出題数
造園原論	造園史	1～2	造園施設	運動施設	1～2	施工管理	ネットワークの基本	1～2
	土壌	3～4		石組み	1～2		ネットワークの調整	0～1
	肥料	0～1		池工	0～1		品質管理	3～4
	植生	0～1	土木工学	土工	1～2		安全管理	0～1
造園材料	品質寸法規格	2～3		土量・作業能力	1～2		安全基準	2～3
	樹木	1～2		コンクリート工	2～3	移動式クレーン	0～1	
	その他の植物	1～3		擁壁工	0～1	法規	労働基準法	1
	石材	1～2		舗装工	0～1		労働安全衛生法	3～4
	その他の材料	0～1		排水工	1		建設業法	2～3
植栽	植栽計画	0～1	関連工事	建築工	2		都市公園法	1
	植栽施工	2～3		電気工	1		都市緑地法	0～1
	法面保護	0～1		給水工	1		建築基準法	1
	地被植栽	0～1	測量設計 図書	測量	0～1	廃棄物関連法規	1	
	剪定	1～2		約款	1	その他の法規	0～1	
	病害・虫害	1～2		設計図書	1			
造園施設	公園施設	0～1	施工管理	施工計画	3～4			
	遊戯施設	1～2		工程管理	1～2	合 計		65

■ 実地試験出題内容

実地試験は学科試験のように4肢択一式ではなく、記述式が中心となるので解答を簡単明瞭にまとめなければなりません。

1 経験記述 —— 必須問題 1問

「工程管理」、「品質管理」、「安全管理」のいずれかについて「工事件名」、「工事費」、「工期」、「工事概要」、「あなたの立場」、「問題点」、「措置」について、実際に工事をした経験に基づいて記述します。



2 植栽施工

- ・移植工事における植栽施工、品質管理
- ・芝生成成の施工計画
- ・公共用緑化樹木等の品質寸法規格基準

3 工程管理

ネットワークの作成、クリティカルパスの理解、工期の短縮など。

4 品質管理

公共用緑化樹木等の品質寸法規格基準、芝の品質管理上の留意点など。

5 安全管理

公園内の工事において、第三者への安全対策、作業員の安全管理など。



学習を進めていくにあたり

実地試験では、学科試験で学んだ『知識』を『文章で記述する』能力を求められますので、学科試験の学習をする際には『**実地試験を意識した学習**』を進める必要があります。

出題の論点は、「土極め、根巻き」

H27年度 学科試験（問題集138頁）

造園樹木の移植に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

- (1) 溝掘式根回しで行う環状はく皮は、はく皮部の根元側からの発根を促進させるために行うもので、根の先端部への養分流通を阻害しないよう、内皮を残して外皮を取り除く。（適当でない。溝掘式根回しで行う環状はく皮は、はく皮部の根元側からの発根を促進させるために行うもので、根の先端部への養分流通を**阻害する**ように**形成層**まで除去し、根から吸い上げた水分等の通り道である道管や仮道管には傷をつけない。）
- (2) 追掘りは、太い根を切らずに先端までたぐって掘り上げる方法で、根の数が少ない樹種などに用いられる。
- (3) **土極めは、水を使用することなく、埋戻し土を根鉢と密着するように棒で良く突きながら埋め戻す方法で、土質にもよるが、根が地中の停滞した水分を嫌うマツ類を植え込む場合などに用いられる。**
- (4) **樽巻きは、わら縄を鉢周りに沿って水平方向に叩き締めながら緩まないように強く巻くもので、鉢の上部から巻き始め順次下部に向かい、最後は巻き止まりのわら縄を切根などに掛けて鉢の上に上げて幹の根元に結び付ける。**

〈解答欄〉 (1)

平成30年度 実地試験 問題2

クロマツの植付けの埋戻しを行うに当たり、土極め（から極め）を行うこととした。土極め（から極め）を行う理由（利点）と施工上の留意事項を具体的に記述しなさい。

〔解答例〕

① 理 由	マツ類は、湿気を嫌う樹木であるため。
② 留意事項	根鉢と植え穴の間に埋め戻し土を少しずつ入れ、棒でつつきながら土を根鉢に密着させる。

ケヤキの掘取り作業に関する次の記述の A ～ D に当てはまる適当な語句を記述しなさい。

- ・掘取り作業の開始に当たり、地表に近い根の状態を確認するため A を行った。
- ・その後、根鉢の大きさを決め、根鉢の掘回しを進めた。掘回しに当たり根切りした根は鋭利な刃物で切り直し、さらに太根の切り口に B を行った。
- ・次に、根巻きとして、まず、根鉢の水平方向にわら縄を巻き締めた。これを C という。
- 続いて、根鉢の上下方向にわら縄を巻きあげ、締め付けた。これを D という。

〔解答欄〕

A	上鉢のかき取り	B	殺菌剤の塗布
C	樽巻き	D	揚巻き

学科

コースの特長

癒しを生み出す
緑のスペシャリストへ、
知識の定着で一発合格

自宅学習と合格講座・直前講座の約3ヵ月間で構成された全20回の短期集中コースです。講座の開講を待たず早期に勉強をスタートできる自宅学習全5回と、合格講座8回+直前講座7回(仕上げの模擬試験)。フルスベックの学習内容で万全の受験体制へ。“合格に必要な知識をインプット”し、“試験で確実にアウトプット”できる実力を養成します。

■ 学科短期集中コース

受講形態: 通学(教室型学習・個別型学習)

学習期間: 受講開始から
約2ヵ月間

■ 学科短期集中Webコース

受講形態: Web

配信期間: 2020年6月中旬～
2020年本試験当日まで

コースカリキュラム

6月

入学・面接

【自宅学習用教材セット配布】



面接・診断テスト

簡単な面接・診断テストで
基礎レベルを判定します。



基本自宅学習

[全5回]

- 造園原論・造園材料 (1回)
- 植栽、造園施設 (1回)
- 土木工学、関連工事 (1回)
- 測量・設計図書、施工管理 (1回)
- 法 規 (1回)

学習形態



教室型学習



個別型学習



Web



準備講座

(入学と同時に自宅学習が始まる講座)



教材配付：2020年6月中旬より予定

※校により教材の配付方法は異なります。

学費：**200,000**円 + 税



教材配付：2020年6月中旬より予定

※校により教材の配付方法は異なります。

学費：**200,000**円 + 税

消費税について：各コース共に 税率変更の際は、その税率に応じた金額となります。

	7月	8月	9月
..... オリエンテーション 【合格講座・直前講座用 教材配付】 いよいよ講座の開始 です。ここで、これか ら始まる講座内容の 説明を受け、教材が 配付されます。	  合格講座 [全8回] ●造園原論（1回） ●造園材料（1回） ●植 栽（1回） ●造園施設（1回） ●土木工学（1回） ●関連工事、測量・ 設計図書（1回） ●施工管理（1回） ●法 規（1回）	  直前講座 [全7回] ●総仕上げ講義（4回） ●模擬試験（A,B） ●直前講義（1回）	学 科 本 試 験

※カリキュラムは試験分析により多少変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。 ※各校により開講時期が異なります。詳細は最寄りの日建学院までお問い合わせください。

カリキュラム

■ 学科短期集中コース

■ 学科短期集中Webコース

回数	講義(科目・回数)	時間数	テスト	宿題
◇	特別研修会(オリエンテーション)	- (60分)	-	-
1	造園原論	★ 105分	1回	●
2	造園材料	★ 105分	2回	
3	植栽	★ 105分	3回	●
4	造園施設	★ 105分	4回	
5	土木工学	★ 105分	5回	
6	関連工事	★ 105分	6回	●
	測量・設計図書			
7	施工管理	★ 105分	7回	●
8	法 規	★ 105分	8回	
1	総仕上げ講義 ①	★ 105分	1回	●
2	総仕上げ講義 ②	★ 105分	2回	
3	総仕上げ講義 ③	★ 105分	3回	●
4	総仕上げ講義 ④	★ 105分	4回	
5	模擬試験 A	★ 120分	(模擬A)	-
6	模擬試験 B	★ 90分	(模擬B)	
7	直前講義	★ 105分	-	-
本試験	1級造園施工管理技士学科本試験日			

6月

7月

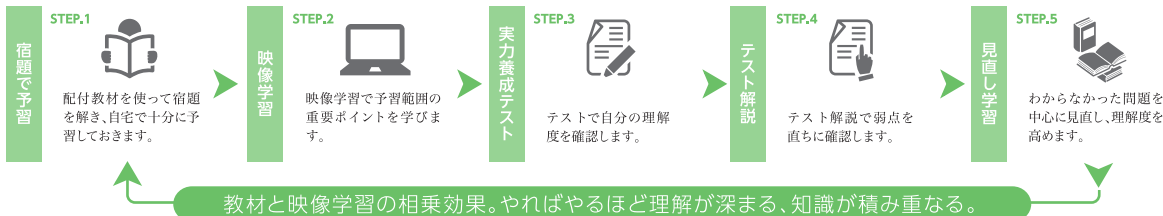
8月

9月

合格講座

直前講座

相乗効果を
最大限に
引き出す
学習サイクル



自宅学習用教材セット

自宅学習用教材セットは、覚えていただきたい基本的な知識を自宅において学習してもらう目的で制作されています。
これらの教材を使って、合格講座が始まる前までに、試験に対応できる基礎力を万全にします。

- 学習ガイド
- 自宅学習用テキスト
- 基本問題集
- 用語集



宿題

自宅で行う予習用の教材で、講義のポイントを事前にインプットしてもらうことを目的としています。宿題は受講前に必ず学習して下さい。



実力養成テスト

宿題や講義で学んだポイントの学習定着度合いを測るアウトプット教材です。実力養成テストの結果は、自己管理ノートに記録して管理します。

出題傾向を徹底分析、わかりやすい 「オリジナルテキスト」

日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が試験の出題内容を分析し、見やすさや使いやすさに配慮して編集しています。
重要項目をわかりやすく解説していますので、復習でさらに理解度を高めることができます。

理解しやすい

各章の始めに本試験の出題傾向と学習のポイントを明記

図や写真が多く理解しやすい

「解説解説」と「関連アドバイス」が丁寧で見やすい

インデックスにより講義範囲が一目でわかるので、予習で宿題を行う際や復習でテストの見直しをする時に便利

用語
重要な用語には、必ず解説と表や図解を掲載

補足
理解を深めるために必要な事項を表示

ORIGINAL TEXT 受験対策テキスト

試験に合格することを第一の目標に過去の試験問題を徹底的に分析。最も効率よく理解・記憶ができるように編集したテキストです。



ORIGINAL TEXT 受験対策問題集

問題集は、問題と解答解説で一頁の構成になっているため、頁をめくることなく解答のチェックができ、各問題がその場で理解できます。また、出題科目ごとに編集しているの、弱点部分の補強にも大変便利な構成になっています。



※教材写真は過年度のものです。

実地

コースの特長

実地試験対策に特化した
徹底集中講座

約1ヶ月間、全6回で構成される実地試験対策に特化した集中講座です。経験記述や記述式問題の過去問題を徹底分析し、解りやすい教材と理解しやすい講義内容で重要ポイントを学習し、実地試験合格を強力にサポートします。

■ 実地試験対策コース

受講形態：通学（教室型学習・個別型学習）

学習期間：受講開始から
約1ヵ月間

■ 実地試験対策Webコース

受講形態：Web

配信期間：2020年11月上旬～
2020年本試験当日まで



コースカリキュラム

10月上旬

学科試験合格発表

実地試験対策講座 [全6回]

回数	講義スタイル
1	テキスト解説（60分） ↓ 休憩（5分）
2	↓ テスト実施（25分） ↓ テスト解説（15分）
4	テスト実施（60分） ↓ 休憩（5分） ↓ テスト解説（40分）
6	実地試験体験テスト実施（80分） ↓ 休憩（5分） ↓ テスト解説（20分）

学習形態



教室型学習



個別型学習



Web



教材配付: 2020年11月上旬より予定

※校により教材の配付方法は異なります。

学費: **40,000**円 + 税

※校により
教材の配付方法
は異なります。



教材配付: 2020年11月上旬より予定

※校により教材の配付方法は異なります。

学費: **40,000**円 + 税

消費税について: 各コース共に 税率変更の際は、その税率に応じた金額となります。

11月

12月

実地
本試
験

回数	学習内容	
1	テキスト解説講義 ● ガイダンス ● 経験記述	■ 第1回～第3回の講義では、テキスト解説を中心に、基本的な内容を学習します。
2	テキスト解説講義 ● 造園工事 ● 工程管理	
3	テキスト解説講義 ● 品質管理 ● 安全管理	
4	テスト解説講義 ● 第2回と同じ範囲	■ 第4回・第5回の講義では、テスト及びテスト解説を行い、新傾向の問題を学習します。
5	テスト解説講義 ● 第3回と同じ範囲	
6	実地試験体験テスト ● 全範囲	■ 第6回の講義では、実地試験体験テストを行い、学習の成果を確認します。

※カリキュラムは試験分析により多少変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

「経験記述」と「記述式問題」について



実地試験は「経験記述」と「記述式問題」からなる筆記試験です。

経験記述とは？

自身の造園工事の現場経験を、指定された
管理項目にしたがって記述解答する問題です。

問題1 あなたが経験した主な造園工事のうち、工事の施工管理において「工程管理」又は「品質管理」上の課題があった1つの工事を選び、その工事に関する以下の設問1)～5)について答えなさい。(造園工事以外の記述は採点の対象となりません。)
解答は、解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

- 1) 工事名
- 2) 工事内容
① 以下の工事に關し、以下の①～⑤について明確に記述しなさい。
② 施工場所
③ この工事の契約上の発注者名又は注文者名
④ この工事における、あなたの所属する会社等の契約上の立場を解答欄の()内の該当するものを○で囲みなさい。
「その他」に○を付けた場合は()に契約上の立場を記述しなさい。
⑤ 工期
⑥ 工事金額又は請代金額

経験記述の添削指導

実地試験に出題される
「経験記述」の
添削指導が受けられます。
※詳しくは日建学院の職員に
おたずねください。

記述式問題とは？

記述式問題は、造園一般、工程管理、品質管理、
安全管理などに関する問題を文書によって記述解答する
試験です。施工上の留意点や作業方法を記述するほか、
計算で答えを算出する場合もあります。

【選択問題】

問題5 次の工事数量表に基づき造園工事の安全管理に関する以下の設問1)～3)について答えなさい。
解答は、解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

【工事数量表】

工 種	種 別	細 目	規 格	単位	数量	備 考
植栽工	苗木植栽工	ソメイヨシノ	H(m) C(m) W(m) 3.5 0.15 1.2	本	10	支柱 取付け
	苗木植栽工	オシロイタマシ	H(m) C(m) W(m) 0.5 — 0.5	本	350	1本/㎡
移植工	苗木移植工	イチヨウ	H(m) C(m) W(m) 18.0 1.5 15.0	本	3	支柱 取付け
植栽施設 整備工	モニタメント工	モニタメント		基	1	脚形石製 31
建築施設 創立設置工	バードファウ工	バードファウ		基	1	木製

【工事に係る条件】

- ・本工事は、供用中の近隣公園の一部において、上記の工事数量表に基づき工事を実施するものである。
- ・イチヨウは、近隣の公共施設の敷地に付し、本公園内に移植することとなったものであり、1年前に根付している。
- ・モニタメントは、公園内の工場で製作されたものを搬入し、設置する。
- ・移動式クレーンの設置場所付近には障害物がないものとする。

- 1) 公園利用者の安全を確保するために、施工中の現場周辺において行うべき措置を具体的に3つ記述しなさい。(工事用車両の運転手は遵守すべき内容に関するものは除く。)
 - 2) イチヨウの移植に先立ち、枝の剪定などの樹上作業を行う場合に、樹上の作業員が自らの安全を確保するために行うべき措置を具体的に3つ記述しなさい。(はしごに関する内容は除く。)
 - 3) 移動式クレーンを用いて行うモニタメントの設置作業の安全管理に關し、以下の①～③について答えなさい。(公園利用者に対する安全管理上の内容は除く。)
- ① 移動式クレーンの設置における留意事項を具体的に記述しなさい。
- ② 移動式クレーンの配重・据付け作業において、作業上留意すべき事項を具体的に2つ記述しなさい。
- ③ 移動式クレーンを用いたモニタメントの吊上げ作業から据付け作業において、作業上留意すべき事項を具体的に3つ記述しなさい。(据付け作業に関する内容は除く。)

POINT 1

合格するためのポイントを 効果的に学べる。

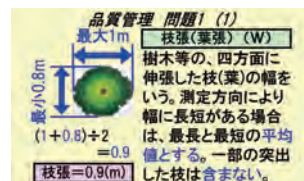
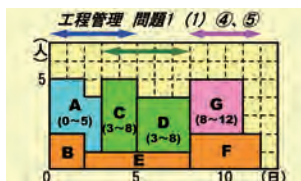
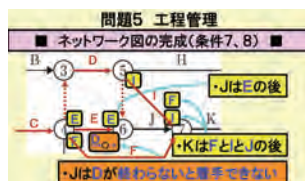
映像講義は、全て一流講師陣をはじめとするプロ集団が制作。試験のポイントがわかりやすく、要点を掴みやすい講義です。

POINT 2

理解度・想起度が高い 図表や動画を使用。

視覚と聴覚を同時に刺激する映像講義。理解度・想起度・記憶度を抜群に高める学習方法として、高い評価と厚い信頼を得ています。講義の流れに合わせて図表などを用いて解説するため、高い理解度が得られます。

＼ 実物映像や図解だから理解が早い！ ／



日建学院の映像講義のクオリティの高さと教材の完成度は、多くの企業、法人、大学等からも高い評価を受け、国土交通省登録の法定講習をはじめ、様々な講習への制作協力もしています。

まずは動画体験版へGo!

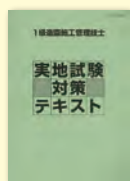
日建学院

検索

Click!

出題傾向を徹底分析、わかりやすい 「オリジナルテキスト」

日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が試験の出題内容を分析し、見やすさや使いやすさに配慮して編集しています。重要項目をわかりやすく解説していますので、復習でさらに理解度を高めることができます。



実地試験対策テキスト

実地試験で出題される「経験記述問題」、「記述式問題」のポイントを解説した日建学院のオリジナルテキストです。また、近年の過去の試験問題とその解答試案も掲載していますので、学習をする上で非常に役立ちます。



宿題

講義のポイントを事前にインプットするための予習用教材。宿題を“やる”“やらない”で講義の理解度に大きな差が出ますので、通学時には必ず提出していただきます。



テスト

宿題や講義で学んだポイントがどのくらい身に付いているかを確認するアウトプット教材。学習度合いの客観視や弱点把握などに役立ちます。



体験テスト

本試験での出題頻度が高い重要項目で構成された問題を解くことにより、学力の最終確認を行います。正答を記述できるようにし、合格を勝ち取る実力を身に付けます。

※教材写真は過年度のものです。

万全のサポートシステム

合格までの道のりを支えきる。そのために、学習面のサポートはもちろんのこと、
厳しい受験期間に遭遇するさまざまな迷いや不安にも、共に立ち向かいます。
二人三脚で歩む担当パートナー。急な出張や転勤にも即対応する日建学院のネットワーク。
学習を続けやすい、効果が出せるサポート体制です。



個別ブースであなただけの学習環境を提供します

POINT.1

全席指定の個別ブース

日建学院の個別教室は、全席パソコン設置の個別ブースで、周囲を気にせず自分のペースで集中学習ができます。

POINT.2

時間の有効利用

多様化する受講生の受講希望日時に対応しています。一斉の集合型学習とは異なり、あなたのスケジュールや生活スタイルに合わせて、自分だけの学習時間を設定することが可能です。

POINT.3

補講や自習にも使える 個別ブース

何でも相談、 合格まで二人三脚で親身にサポート

ライセンスアドバイザー

受講生一人ひとりに担当がつき、入学から本試験まで、さまざまなサポートをします。出欠や成績の管理、学習面のアドバイスからメンタル面の悩みまで親身に対応。まさに二人三脚で、合格までの道のりを共に歩みます。



全国一斉、同一講義だから、 出張や転勤時も安心

聴講サポート

出張などで、いつもの通学校で受講できない場合も安心です。事前に予約すれば、全国の主要校の教室で聴講することが可能。全国どここの教室でも同一講義を行っているので、学習進度が異なる心配ありません。



万が一の欠席も心配なし、 忙しい社会人をフォロー

欠席フォローシステム

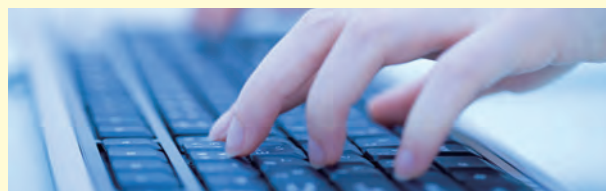
仕事などの都合や諸事情で欠席しても、規定の回数までは欠席分の講義を個別学習ルームで受講可能(予約制)。学習の遅れを取り戻すことができます。忙しい社会生活の中で合格を目指す受講生を、万全の体制で支えます。



疑問や不明点は メールでその都度解決

質問対応システム

講義や自宅学習、テキストやテストなどで疑問や不明点を感じたら、質問対応システムを活用。専門メール対応なので気軽に質問できます。わからない点は放置せず、早めに解決することが合格への近道です。



合格者インタビュー

日建学院に行くことにより、やることが明確になった。



石井 宏希 Hiroki Ishii

通 学 校 川越校 勤務先の業種 造園業
取得資格 1級造園施工管理技士

Qどのように勉強しましたか？

1日2時間、学校も入れて1週間で17時間ほどです。
映像講義に対する予習や復習、それを理解したら過去問というスタイルで勉強しました。

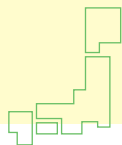
Q日建学院にした決め手は？

20代のうちに資格を取得したかったのですが、独学で3回受験しましたが、合格できませんでした。独学では、ポイントをしっかり押さえることができず、勉強方法もうまくいかなかったと思っています。
日建学院に決めたのは会社の勧めがあったからです。

Q日建学院を実際に利用した感想は？

日建学院に行くことにより、やることが明確になりました。
勉強をする環境は、いざ自分で作ろうとしてもいろいろと邪魔が入るので、学校に行くことによりしっかりと学習環境が作られたと思っています。





全国に広がる日建学院のネットワーク

※2019年4月1日現在

日建学院 本校教室一覧

北海道・東北地区			関東地区			近畿地区			四国地区		
札幌	011-251-6010	水戸	029-305-5433	町田	042-728-6411	京都	075-221-5911	松山	089-924-6777		
苫小牧	011-251-6010	つくば	029-863-5015	武蔵小杉	044-733-2323	福知山	0773-23-9121	西条	0897-55-6770		
旭川	0166-22-0201	宇都宮	028-637-5001	横浜	045-440-1250	滋賀	077-561-4351	高松	087-869-4661		
青森	017-774-5001	小山	0285-31-4331	厚木	046-224-5001	梅田	06-6377-1055	高知	088-821-6165		
弘前	0172-29-2561	群馬	027-330-2611	藤沢	0466-29-6470	なんば	06-4708-0445	徳島	088-622-5110		
八戸	0178-70-7500	太田	0276-58-2570	山梨	055-263-5100	枚方	072-843-1250				
盛岡	019-659-3900	大宮	048-648-5555	長野	026-244-4333	堺	072-228-6728	九州地区			
水沢	0197-22-4551	川口	048-499-5001	松本	0263-41-0044	岸和田	072-436-1510	北九州	093-512-7100		
仙台	022-267-5001	川越	049-243-3611	東海地区		橿原	0744-28-5600	天神	092-762-3170		
秋田	018-801-7070	所沢	04-2991-3759	静岡	054-654-5091	奈良	0742-34-8771	久留米	0942-33-9164		
山形	023-622-5100	朝霞台	048-470-5501	浜松	053-546-1077	神戸	078-230-8331	佐賀	0952-31-5001		
酒田	0234-26-3351	南越谷	048-986-2700	沼津	055-954-3100	姫路	079-281-5001	長崎	095-820-5100		
郡山	024-941-1111	熊谷	048-525-1806	富士	0545-66-0951	和歌山	073-473-5551	佐世保	0956-87-0627		
北陸地区			千葉	043-244-0121	中国地区			大分	097-546-0521		
新潟	025-245-5001	船橋	047-422-7501	名古屋	052-541-5001	岡山	086-223-8860	中津	0979-25-0002		
長岡	0258-25-8001	成田	0476-22-8011	北愛知	0568-75-2789	倉敷	086-435-0150	熊本	096-241-8880		
上越	025-525-4885	木更津	0438-80-7766	岡崎	0564-28-3811	福山	084-926-0570	宮崎	0985-50-0034		
富山	076-433-2002	柏	04-7165-1929	豊橋	0532-57-5113	広島	082-926-0570	延岡	0982-34-7183		
金沢	076-280-6001	新松戸	047-348-6111	岐阜	058-271-5001	岩国	082-223-2751	鹿児島	099-808-2500		
福井	0776-21-5001	浦安	047-397-6780	四日市	059-349-0005	山口	0827-22-3740	沖縄	098-861-6006		
		池袋	03-3971-1101	津	059-291-6030	徳山	083-972-5001	糸満	098-880-7236		
		新宿	03-6894-5800			松江	0834-31-4339	コザ	098-983-4412		
		上野	03-5818-0731			鳥取	0852-27-3618	名護	0980-50-9115		
		新橋	03-6858-4650				0857-27-1987				
		吉祥寺	0422-28-5001								
		立川	042-527-3291								
		八王子	042-631-1126								

講座一覧 ※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので、詳しくは最寄り校へご確認ください。

建築・不動産関連講座	建設関連講座	税務・ビジネス関連講座	就職・スキルアップ関連講座
1級建築士学科・設計製図講座 2級建築士学科・設計製図講座 インテリアコーディネーター講座（一次・二次試験） 建築設備士学科・二次試験対策講座 構造設計1級建築士講座 宅地建物取引士講座 土地家屋調査士講座 測量士補講座 管理業務主任者講座 賃貸不動産経営管理士 問題解説Web講座	1級建築施工管理技士学科/実地講座 2級建築施工管理技士学科/実地講座 1級土木施工管理技士学科/実地講座 2級土木施工管理技士講座 CPDS認定講座 1級舗装施工管理技術者講座 1級管工事施工管理技士学科/実地講座 2級管工事施工管理技士講座 給水装置工事主任技術者講座 1級造園施工管理技士学科/実地講座 2級造園施工管理技士講座 1級エクステリアプランナー 2級エクステリアプランナー 第三種電気主任技術者試験過去問題講座 コンクリート主任技士/技士講座	ファイナンシャルプランナー2級（AFP）講座 ファイナンシャルプランナー3級講座 日商簿記2級講座 日商簿記3級講座 秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web講座 2級建設業経理士Web講座	JW-CAD講座 Auto-CAD講座 DRA-CAD講座 建築CAD検定試験2級試験対策Web講座 建築CAD検定試験3級試験対策Web講座 初心者のためのOffice入門Web講座 SPI試験対策講座 中国語能力初級/中級講座
医療・福祉関連講座	実務関連講座		
介護職員初任者研修 福祉住環境コーディネーター2級講座 介護福祉士短期必勝Web講座	構造計算講座（初級） 構造計算講座（中級） 耐震性能評価スピード計算法講座 耐震チェックMyノート 時刻歴応答解析講座 エネルギー法講座 構造設計実務講座（S造構造・RC造構造） 構造計算書作成講座（低層S造・低層RC造） 木造住宅耐震診断基礎養成講座 環境設備実務講座（小規模建築物）		

法定講習一覧

（株）日建学院 実施	建築士定期講習	宅建登録講習	宅建実務講習	監理技術者講習	評価員講習会	第一種電気工事士定期講習
------------	---------	--------	--------	---------	--------	--------------

日建学院 認定校 日建学院 認定校 **日建学院 公認スクール** 日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることなら通学時間は短いほうがいい。そんな思いで「日建学院 認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探しください。

お問合せ・資料請求・試験情報

日建学院コールセンター ☎ **0120-243-229**
株式会社建策資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付／AM10:00～PM5:00（土・日・祝日は除きます）

最寄り校